

Women's Initiative for Leadership (略称：WIL)

(第10期)

成果報告会・修了式の開催

令和8年2月

経済産業省経済社会政策室

1. 開催概要

日時：令和8年1月30日（金）13:30～17:00

場所：経済産業省

- ◆ 「将来のリーダー候補の女性向けに、経営者に必要な高い視座の獲得・人的ネットワーク構築の機会を提供することを目的として、平成27年6月に創設した研修。
- ◆ 令和7年7月より、30社からの参加を得て「WIL（第10期）」を実施。**月1回程度の勉強会やグループ別の政策研究**を実施、その集大成として、成果報告会・修了式を開催。

2. 第10期参加企業

- ◆ 今年度は、**上場企業30社を採択**。幅広い業種・規模の企業が参加。主に、部長職クラス等の女性が対象。

3. 審査委員 ※役職は令和8年1月時点

- ・住田 孝之氏（住友商事株式会社 専務執行役員 企画グループ長CSO）
- ・広野 彩子氏（慶應義塾大学 総合政策学部 特別招聘教授）
- ・二木 桂子氏（株式会社カレイディスト COO）
- ・正木 義久氏（一般社団法人日本経済団体連合会
ソーシャル・コミュニケーション本部長）
- ・望月 晴文氏（一般財団法人安全保障貿易情報センター 理事長）



主催者代表挨拶▶
畠山経済産業政策局長



▲集合写真（成果報告会・修了式）

【参考】

・卒業生同士の継続的な学びの機会を設け、交流・相互研鑽に繋げることを目的として、WIL卒業生がアルムナイを設立。勉強会の実施等、活発な活動を行っている。

4. 成果報告会・修了式の様子

- ◆ 日本経団連会長の立場という設定で、各グループが政策提言を発表。



(Cグループ) 現下の国際環境におけるサプライチェーン等の構築
「Supply Chain 国民参加で“都市から資源を掘り起こす！”
レアアース循環への挑戦」



(Aグループ) GXの実現とエネルギー安定供給の確保
「GREEN CHOICE 総選挙
～ サークュラーエコノミーを楽しく学んで
未来を変える！～」



(Bグループ) AIをはじめとしたデジタル技術等の活用
「ジャパंकオリティで拓く、次世代スマート介護設
～ 支える人も支えられる人も、
充実した介護でともに快適に」



(Dグループ) 外国人材の受入れと共生
「共生力で拓く“選ばれる日本”
地方創生・成長産業連携型 人材循環の実現」



(Eグループ) イノベーション・エコシステムの構築
「イノベーションを加速し、日本を動かす！
-人が動き、企業が変わり、未来が進む-
～ソーシャルインパクトDOJO(ドウジョウ)×人材バンクで創る
国家的イノベーション～」